



第 27 号

R2. 1. 29

文責 倉迫

建学 144 年

給食集会

1月28日(火)の児童集会は、給食委員会による「給食集会」が行われました。給食記念週間の一環として実施されました。

タブレットで給食室の仕事の様子を撮影し、動画を交えたクイズ形式の発表で、子どもたちも興味をもって発表に聞き入っていました。

「給食の先生は、何時間かけて給食を作っているでしょう?」「30分、2時間、4時間」

さあ、どれでしょうか。一つのメニューを作り上げるのに、だいたい2時間ぐらいだそうです。日頃、給食室の中を見る機会のない子どもたちには、動画とクイズで知る機会となりました。



タブレットを使っての発表。
動画も流れます



給食室の仕事の様子についてクイズ形式で発表

学校支援ボランティア活動 カルタ会

同じ28日(火)には、3年生と福寿会・女性の会の方との「カルタ会」も行われました。学校支援ボランティア活動の一環です。五色百人一首を使い、福寿会・女性の会の方とグループを作りカルタ取りです。

読み手は、会長の正木さんです。子ども

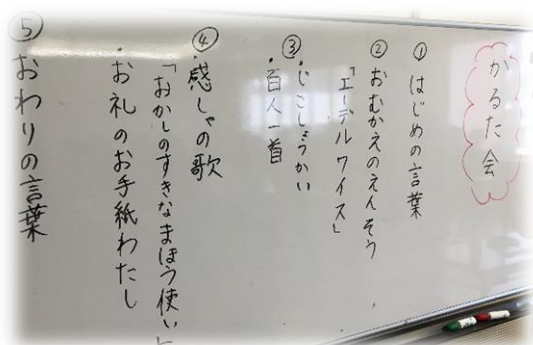


たちも事前に練習はしているようですが、すべてを覚えるまでにはまだまだ時間がかかりそうです。下の句も読み終えられたところで、目を皿のようにして取り札を探していました。

最後は、地域の方へのお礼の気持ちをこめて、「お菓子の好きな魔法使い」を全員で合唱し、お礼のお手紙を渡して会を閉じました。



読み手の正木会長



プログラム



「んー。なかなか見つからないな。」

給食記念週間

作品展示

取組みの一環として、給食に関する作品が、給食室入り口の壁に掲示されています。習字・図画ポスター・作文の作品です。中には、作品展で入選・佳作に入賞した作品も掲示されています。

「給食集会」「作品展示」等の取組みを通して、子どもたちの「給食や食」への関心が高まっていると思います。

1月28日(火)は、「仲良し給食」も実施されました。さて、どんなことが話題に上ったのでしょうか？

